（第２面）

産業廃棄物の種類が2種類以上あるときは、種類ごとに1枚ずつ作成

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　廃プラスチック類　）

② ①の量のうち、中間処理をせず直接自社で再生利用

③ ①の量のうち、中間処理をせず直接自社の最終処分場に埋立処分又は海洋投入処

① 当該事業場において発生した産業廃棄物の総量を

④ ①の量のうち、自社の施設で中間処理した産業廃棄物の中間処理前の

⑧ ⑥の量のうち、自社で再生利用し、又は再生利用目的で他人に売却した

⑥ 自社の施設で中間処理した後の残渣量を記入

⑨ ⑥の量のうち、自社の最終処分場に埋立処分又は海洋投入処分した量

⑫ ⑩の量のうち、再生利用業者に委託した量を記入

⑬ ⑩の量のうち、認定熱回収施設設置業者への焼却処理委託量を記入

⑭ ⑩の量のうち、認定熱回収施設設置業者以外で熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

⑤ ④の量のうち、熱回収を行った量を記入

⑦ ④の量から⑥の量を差し引いた量（自社の施設で行った中間処理により減

⑩ 中間処理及び最終処分を産業廃棄物処理業者に委

⑪ ⑩の量のうち、優良認定処理業者に処理委託した量を記入

有償物量

不要物等発生量

排出量
① 1,000 t

自ら直接再生利用した量
② 20 t

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
③ 0 t

自ら中間処理した量
④ 0 t

④のうち熱回収を行った量
⑤ 0 t

自ら中間処理した後の残さ量
⑥ 0 t

自ら中間処理により減量した量
⑦ 0 t

自ら中間処理した後再生利用した量
⑧ 0 t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
⑨ 0 t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
⑩ 980 t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量
⑪ 0 t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量
⑫ 0 t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
⑬ 0 t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑭ 0 t

項目	実績値
①排出量	1,000 t
②＋⑧自ら再生利用を行った量	20 t
⑤自ら熱回収を行った量	0 t
⑦自ら中間処理により減量した量	0 t
③＋⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0 t
⑩全処理委託量	980 t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0 t
⑫再生利用業者への処理委託量	0 t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0 t
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t

「産業廃棄物処理計画書」に記載し